平成29年度	日時	平成 30 年 3 月 6 日 (火) 18:30~
光鯱会本部 第9回 幹事会議事録	場所	24 号館 116 号室から当日変更
	記録者	藤井

出席者:<u>高木</u>、松田、内藤、河辺、<u>岡</u>、夏目、<u>平野</u>、浅野、井上、中村、田中(俊)、成田、横井、林、 平林、伊藤、犬飼、松本(浩)、上本、岩井、杉浦(学生新幹事)、藤井(下線は退任予定)

新幹事予定者:中薗、松本(健)、木下、木全、鈴木

欠席者:井戸田、田中(康)、渡辺、高村、水野、石川

イブニングレクチャー

講師:須藤正時先生 (担当幹事:林氏)

ミノルタ勤続 28 年で早期退職し 2006 年より名工大に勤務。研究の結果、視覚情報が脳の血流に影響を与えることが判明した。例えば、笑顔の写真を提示すると右脳か左脳が動く。自分はデザイナーなので右脳が動いた。韓国は儒教の国なので目上の人を敬う。そのためか、子供にあまり反応なく老人に対して左脳が動いた。ゲームの初心者に比べ達人の脳は酸素を使わないことから平常心を保っていることがわかる。好ましい映像をたくさん繰り返し見ると海馬に記憶を定着させることができ、その結果、わずかな刺激で再生できる。写真を用いて自己免疫力を向上させ得るとの仮説を得た、とのことでした。

I 議題

1. 総会、春の見学会について

鶴々亭は先約があり予約できなかったことから、内藤幹事が卒業生連携室にキャンパスツアーをお願いすることとなった。また、懇親会費は 4,000 円とし、学生の参加を増やすこととした。 OB50名、学生 30 名程度で開催したい。(昨年までは全体で 5 0 名弱。学生は研究室から 1 人との制限を掛けていた。)

2. 会費納入状況について

平成 29 年度は現金振り込みが少ないが、再請求をしなかったのが原因と思われる。全国大会の 懇親会時、ある会員と幹事会の間で会費支払の認識に齟齬があったことから、小野会長から再請 求のストップがかかったのが理由。ただしその後の調査でも間違いはなかったので、会員側が工 業会と光鯱会を混同していたのではないかと思われる、との説明が夏目先生よりあった。

3. 幹事交代等について

新幹事予定者の紹介があり、担当業務は原則として旧幹事(紹介者)から引き継ぐこととした。 現幹事は今回までで4月からは新幹事が出席する。ただし、幹事長と副幹事長は総会まで出席す る。岡幹事および藤井の後任は次回参加予定。

Ⅱ その他

1. 工業会名古屋支部のあるべき姿検討プロジェクトについて

工業会の学生会員を増やしたことから過去の運営方法では立ち行かない。そのため、単科会から 人を募って検討していきたいとの説明が横井幹事よりあり、宇佐美氏(元幹事)と夏目先生が参加することとなった。

Ⅲ 次回の日程

第 1 回幹事会 平成 30 年 4 月 3 日 (火) 18:30~ 場所: 24 号館 116 号室